

「立ちかまど」をつくったよ！



▲ 8月7日、大野アルプスランドで「ボーイスカウトと一緒に野外活動を体験しよう（主催 柏原生産森林組合）」を実施しました。朝の青空が嘘のような大雨にも見舞われ、山の天気は変わりやすいことも体感しつつ、みんな竹を使った「立ちかまど」を組み上げました。その後、コロナ禍のため野菜を切るなどの調理はできませんでしたが、立ちかまどをテーブル代わりに味噌汁作り。参加者は、普段はできない野外活動体験を楽しみました。

プロロジスパーク猪名川を大冒険！



▲ 8月18日、プロロジスパーク猪名川見学ツアーが小・中学生を対象に行われました。エレコム（株）の物流倉庫内の見学では、普段見ることができない「裏側」に潜入しました。参加した子どもたちは、機械の多さや働く人たちに興味津々！いつも何気なく見ている「もの」がどのように運ばれているのか。また、実際にベルトコンベアやロボットが動くところを見るなど、プロロジスパーク猪名川のことをたくさん知れた1日となりました。

高校生と小学生、夏の思い出



▲ 8月5日、猪名川高校で3年ぶりに「猪名高サマーセミナー」が開催されました。

当日は、町内の小学生40人が高校生が考えた授業やゲームなどの体験活動を通じて、交流を楽しみました。小学生は「お兄さん、お姉さんがやさしく教えてくれてうれしかった」、また、高校生は「将来子どもに関係する仕事につきたいので、勉強になったいい経験ができた」といった声が聞かれるなど、たくさんの笑顔があふれる1日となりました。

ふおとにゅ〜す



みんなで楽しく！健康に



▲ 8月10日、ふらっと六瀬で「六瀬ふらっと楽楽教室」が行われました。

これは、認知症予防のための「脳の健康教室」のひとつで、この日は簡単な読み書きや、いきいき100歳体操のほかギターの弾き語りもあり、楽しみながら健康増進につながる1日となりました。

脳の健康教室は、日生公民館と中央公民館でも毎週開催されています。詳細はゆうあいセンターへ問い合わせください！

笑顔があふれた Big イベント !!



▲ 7月24日、文化体育館で町防火協会30周年記念イベント「楽しくて、いい気分、ためになる一日」が行われました。

久しぶりの大規模なイベントに子どもも大人も大喜び。ミニ消防車の乗車場には常に列ができるほどの盛況ぶりでした。また、県警察音楽隊のコンサートも満席で、アンコールのマツケンサンバは大きな手拍子で大盛り上がり。会場は、みんなの笑顔に包まれました。

割りばしで作る迷路の世界



▲ 8月10日、青少年いこいの家で「夏休み工作」が行われました。参加した子どもたちは、長さの違う割りばしを組み合わせた迷路づくりに挑戦。「ビー玉がうまく転がるかな？」などと試行錯誤しながら上手に迷路が作れると「迷路の道を想像して作るのが楽しかった！」と満足した様子でした。

水鉄砲でピュッ！ピュッ！ピュッ！



▲ 8月5日、シルバー人材センター親子あそびの広場が開催されました。竹にさらしを巻いて作成した水鉄砲を使って水遊び！子どもたちは、水を遠くまで飛ばすことに苦戦しながらも、すぐにコツをつかんで楽しんでいる様子でした。同センターの親子遊びの広場は毎月開催されています。詳細は20ページをチェック♪